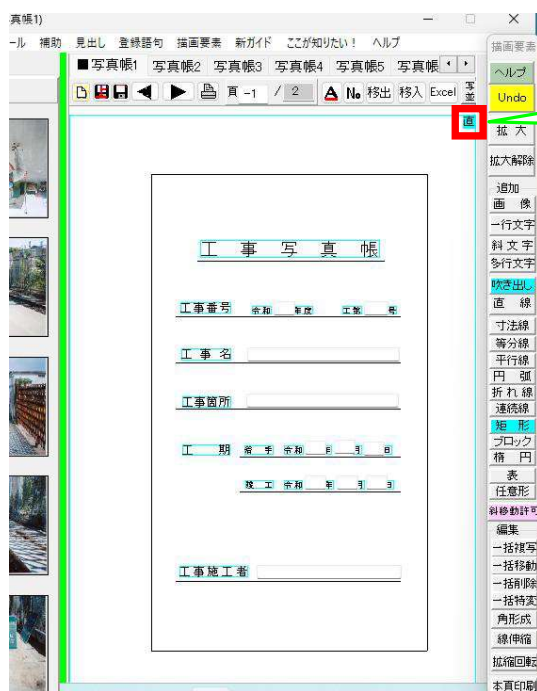


# 「かんたん工事写真帳3」の描画要素の一つである 多行文字に関する操作説明



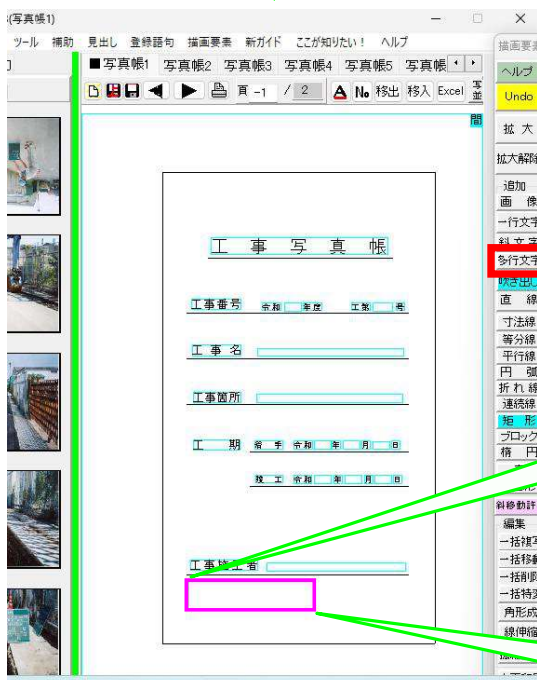
多行文字を追加したり、編集したりする  
操作要領を只今から説明します。

工事写真帳を作成する通常のこの画面にも、  
ここに多行文字が配置されていますが、  
スペースが狭いので表紙のページで多行文字  
の追加・編集方法を以下で説明します。



ページをマイナス1ページに移動し  
この表紙を表示させます。

その上で、間接入力モードに切り替える  
ために、ここをクリックします。



多行文字を追加するため、先ず  
【多行文字】ボタンをクリックします。

多行文字を追加する四角形領域を以下の  
方法で指定します。

①四角形領域の左上角にマウスを移動  
した後、左側のマウスボタンを指で  
押します。

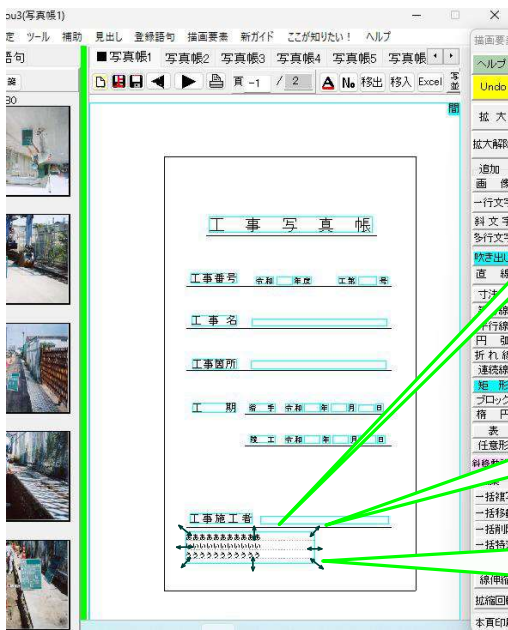
②マウスを指で押したまま、右下に  
マウスを移動し、四角形領域の  
右下角に移動したら、指を上げます。





＜多行文字特性設定＞画面が表示されましたので、ここに文字を入力します。

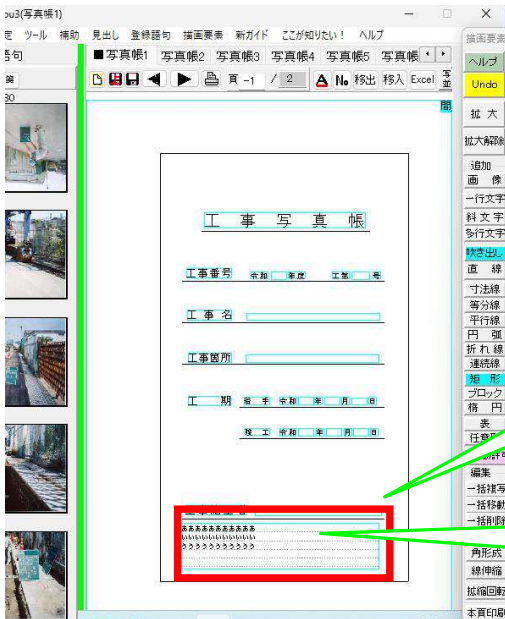
その上で【OK】ボタンをクリックします。



上記の操作で多行文字が追加されました。

多行文字を表示している四角形領域の4つの角や4つの辺にマウスを移動するとこのように、マウスカーソルの形状が両端に矢印が付いた短い直線に変わります。

今は、四角形領域の右下角に移動し、マウスカーソルの形状が両端に矢印が付いた短い直線に変わったらそこでドラッグを開始し、右下に移動したら指を上げます。



上記の操作によって、多行文字の表示領域がこのように広がりました。

次に、マウスを多行文字の表示領域に移動した後、上方向にドラッグしてみます。

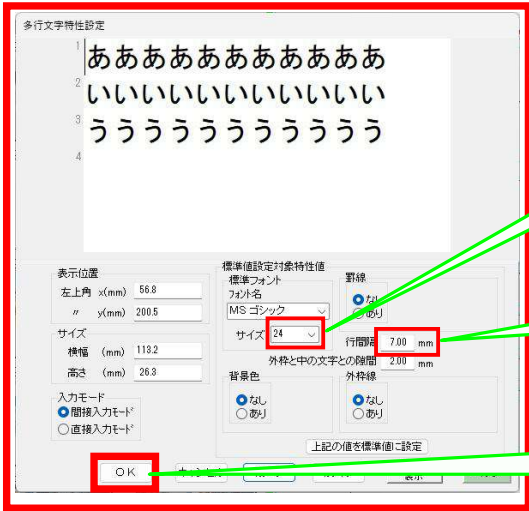




上記操作で多行文字の表示位置が  
このように変わりました。

再度、多行文字に表示領域にマウスを移動  
した上で、右クリックします。

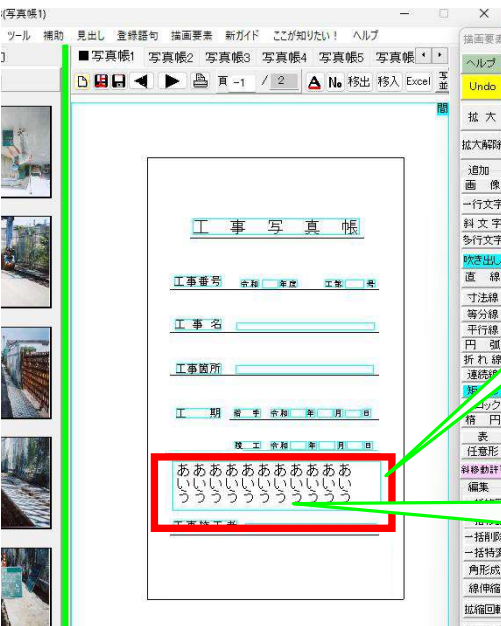
<多行文字特性設定>画面が表示されました。  
この画面で文字のサイズ・色など多くの  
特性を変更できます。



試しに、文字のサイズを24に変えます。

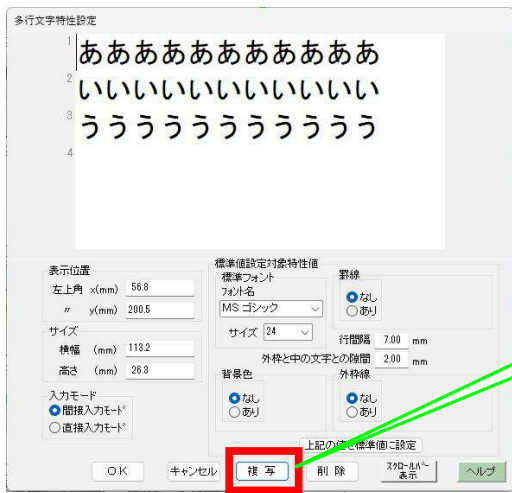
行間隔も7.00 mmに変更します。

その上で【OK】ボタンをクリックします。

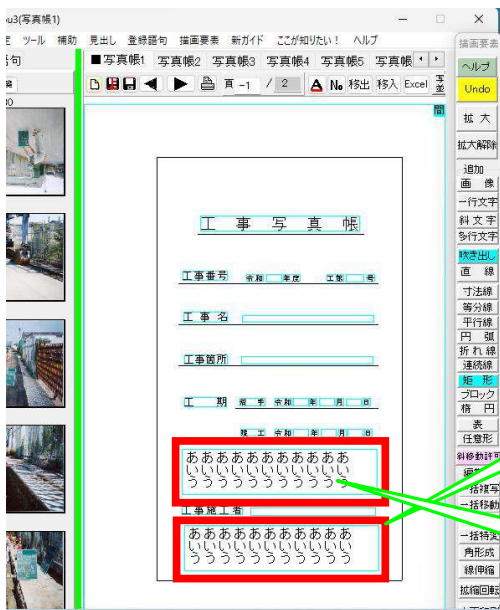


上記操作で多行文字の表示状態が  
このように変わりました。

多行文字に表示領域にマウスを移動  
した上で、再度、右クリックします。



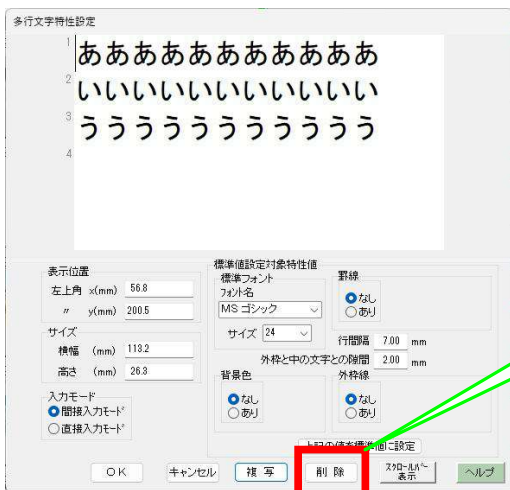
<多行文字特性設定>画面が表示されましたので、今度は【複写】ボタンをクリックします。



マウスを希望する位置に移動した上でそこをクリックします。

すると、このように多行文字が複写されました。

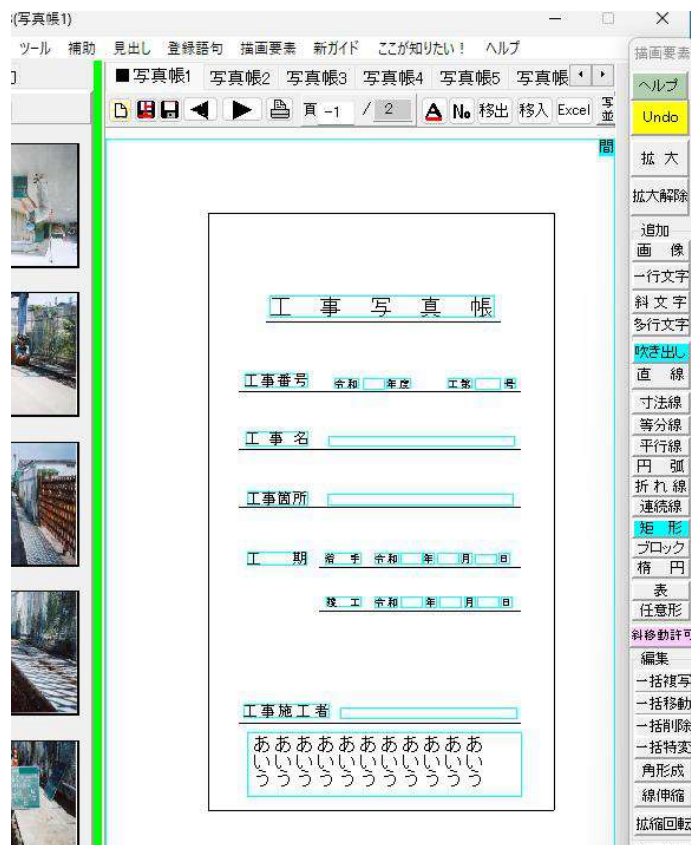
この多行文字の表示領域にマウスを移動した上で、再度、右クリックします。



<多行文字特性設定>画面が表示されましたので、今度は【削除】ボタンをクリックします。







上記操作で多行文字が1つ削除されました。

なお、操作の途中で、その操作を取り消したい場合は、キーボード左上の【 Esc】ボタンをクリックしてください。  
そうすれば、その操作は取り消されます。

以上でこのコースの操作説明を終了します。